



2013年4月1日、島原市の嘱託医として医療扶助に尽力した功績をたたえられ、島原市長より表彰されました。



島原市長より表彰される院長



グループホームⅢ開設

2013年4月、グループホームウイングⅢを増設しました。

当グループホームは、住む場所が見つからない知的・精神障害者の方で、日中、就労又は就労継続支援等のサービスを利用している方で、地域生活を営むうえで一定の日常生活上の支援を必要とする方に対してサービスを提供する施設です。当施設は1998年4月に長崎県3番目の福祉ホームとして開設しましたが、自立支援法の改正により、2006年10月からグループホームとして新たな施設として開設されました。

当院のグループホームウイングは3棟になりました。部屋は全て個室で、入居定員は現在24名です。男女問わず、幅広い年齢層(20～60代)の方が共同で暮らしています。 事務部長/草野義一



新設のグループホームウイングⅢ (島原のホワイトハウス)

しおかぜ総文祭

7月31日から開催された、しおかぜ総文祭に協賛させて頂きました。

島原では「郷土芸能」「自然科学」部門が開催され、島原の高校からはジオパークの地学生物学について島原文化会館で発表されました。当初を上回る全国からの参加者2万人、観覧者10万人という成果を上げることができ、熱い感動とさわやかな思い出を残して、盛況のうちに終了いたしました。



酒井先生紹介

4月1日、高城病院に精神保健指定医の酒井武仁先生が着任されました！

酒井 武仁 (さかい たけひと)

長崎大学医学部H13年度卒業

[専門分野] 精神神経科 [趣味] スポーツ・音楽

[抱負] 患者さんと共に問題点を見つけ共に成長する。

[自己PR] 車・バイクも好きです。

[資格] 精神保健指定医・精神科専門医



島原高校を卒業後、他の地域で暮らした期間が長くなりましたが、地元に対する郷愁が常にあり、この縁あって高城病院に勤務することになりました。微力ではありますが、島原地域での精神保健福祉に力を尽くしたいと思います。よろしくお祈りいたします。

永年勤続表彰おめでとうございます！

医療法人ウイングで3名の方が30年永年勤続で表彰されました。

県医師会による永年勤続の表彰が行われました。当法人から以下の3名の方が30年の永年勤続として表彰されました。これからも後輩を育成しながら、今度は40年、50年を目指して頑張ってください(笑)



30年永年勤続者(左から大平、渡辺、松田)

大平 則之 (2階/看護師) 1982/4/7～

勤続30年、思い出せば30年は早いものでした。患者さんやスタッフとの出会いと別れ、噴火災害、避難誘導、そして新しい病院への移転、いろいろな経験をさせて頂きました。30年分の言葉を探してみましたが、見つかりません。とにかくこれからもガンバリます。

松田 富美 (栄養/管理栄養士) 1982/4/21～

勤続30年、大病やケガで休むこともなく、多くの方のおかげで勤続できました。院長先生をはじめ皆様に感謝いたします。節目ごとに自分を振り返り次のステップに進みたいと思いますので、これからもよろしくお祈り致します。

渡辺 陽子 (ストレスクリニック/受付) 1982/4/28～

30年を振り返ると、普賢岳噴火の時の恐怖が一番に思い出されます。患者さんといつも接するという受付業務に携わらせて頂き、日々緊張と笑顔を忘れず、今後とも頑張っていきたいと思っております。

サマーコンサート

8月23日(金)、樋口芳美さん(クラリネット)、種口敬秋さん(ファゴット)、樋口梨絵さん(ピアノ)をお迎えして、サマーコンサートが開催されました。

曲目は、夏の思い出、お祭マンボと、アンコールのありがとうなど6曲を演奏され、初めて聴くファゴットの音(音色)にも魅了されました。一番の盛り上がりは、「長崎は今日も雨だった」の演奏の時に、前川清のお面をかぶり、熱く熱唱され、普段あまり笑顔を見せない患者さんも、シワが一つ増えちゃったくらいの笑顔でした。

リハビリテーション科/北川 勝敏



サマーコンサートの様子

デイケアだより

今回は料理教室の様子とメニューを紹介します。



トマト冷やし中華

ホットドッグ調理

デイケアでは、栄養士の指導による料理教室を月2回(昼食メニュー・おやつ)実施しています。季節感を感じられる旬の食材を使ったレシピや、作りなれた料理のアレンジの仕方など、生活に密着した実践的な指導を受けています。調理をする中で、効率的な手順を計画したり、調理器具の使い方を学んだり、他メンバーと協力して取り組むなど、様々な社会生活技能の維持・向上を目指しています。また、みんなで作った料理を一緒に食べることで達成感や満足感を共有しています。 デイケア科・作業療法士/松崎 寛子

■ 基本理念

- 患者さんに対する思いやりと奉仕の精神で医療にあたる

■ 運営方針

- 病院・その他の医療部門
質の高い医療を効率的に促進すると共に、安全性を常に心がける
- その他の事業
障害者総合福祉法施行への対応

■ 基本方針

法人は、患者及び利用者の個人としての人権を尊重し、その尊厳に配慮しつつ、入院から社会復帰に至る適切な精神医療の提供および早期の社会復帰促進に努めます。

- <具体的施策>
- 入院医療から地域生活へシフトする
 - クリニカルパスの実践
 - 各病棟の機能を明確にする
 - 障害者総合福祉法施行への円滑なる対応
 - 各職種の資質向上を常にはかる
 - 精神障害者への偏見をなくす行動の実践
 - 医療の安心及び安全性を常に心がける
 - 高齢者医療サービスの充実をはかる
 - IT化の更なる促進
 - 歯科診療所とのより密な連携

より具体的な行動目標を定めて基本方針達成に資します。

■ 行動目標

- 病院においては、在院日数の短縮化と地域移行を促進する
- 二階精神病棟においてはクリニカルパスに沿い、計画的集中治療を行う
- 三・四階精神療養病棟においてはSST・作業療法等を実施し、また個々のケースをより検討し、計画的な社会復帰を促進する
- 医療における安全性をより一層高める
- 診療録および医療情報管理システムの構築とオーダリング・システムの確立
- クリニック・在宅サービス部門の連携を密にし、在宅医療の充実を図る
- 臨床研修病院（協力型）、高等看護学校実習病院における研修システムの確立
- 職員の自主性による教育研修および人材育成プログラムのさらなる推進
- 家族会等の運営を通して啓発活動と共にパートナーシップの促進を行う
- 患者・職員の個人情報保護に努める
- デイケアのより円滑な運営及び連携を図る

なお、以上の行動目標に関しては、半期に一度成果の点検をする

編集後記

この夏、猛暑にゲリラ豪雨と異常気象が続く日本列島。皆さん体調を崩されていませんか？当院では、グループホーム「ウイングⅢ」を開所し新しいメンバーさんが入所されました。ゲートボール場がなくなったのは残念ですが、安心した生活の場がまた増えたことは良かったと思います。今回から場所を変えてウイングカップは開催予定です。 広報委員/松田 富美

医療法人ウイング概要

病院施設基準	<基本診療料> ◇精神病棟入院基本料15対1(2階病棟/72床) ◇精神療養病棟入院料(3階病棟・4階病棟/120床) ◇看護配置加算(2階病棟) ◇看護補助加算1(2階病棟) ◇診療録管理体制加算 ◇精神科地域移行実施加算 ◇精神科身体合併症管理加算 ◇救急搬送患者地域連携受入加算 ◇重症者加算1 ◇退院調整加算	<入院時食事療養費> ◇入院時食事療養(I)
	<特掲診療料> ◇精神科作業療法 ◇医療保護入院等診療料 ◇薬剤管理指導料 ◇精神科デイケア	
法人事業所	高城病院(精神科・内科) 診療所「ストレスクリニックウイング」 指定訪問看護ステーション「ウイング大手門」 指定共同生活援助事業「グループホームウイング」 歯科「高城歯科クリニック」	総職員数 役員(医師との兼務者を除く)2名 医師7名 歯科医師1名 薬剤師3名 看護師45名 准看護師33名 看護補助者19名 作業療法士3名 精神保健福祉士4名 臨床検査技師1名 心理技術者1名 管理栄養士4名 栄養士2名 調理員13名 歯科衛生士3名 事務職員22名 作業療法助手・デイケア助手・グループホーム世話人等8名 施設課員(営繕・運転・洗濯)11名 総数182名(非常勤含む)

2013年9月1日現在(兼務者は主たる職務で計上)

広報WING Vol.30 発行:医療法人ウイング高城病院/島原市中野町丙1165番地 TEL0957-62-3105 FAX0957-63-7743 2013年9月30日発行

Vol. 30 広報 Wing



基本理念



医療法人ウイング 高城病院
高城病院ホームページ / www.takagihp.or.jp
Eメールアドレス / wing@takagihp.or.jp